

Wikiprint Book

Title: ソースコードのシンタックスカラーリング

Subject: SilverFrost - TracSyntaxColoring

Version: 3

Date: 03/22/26 07:23:27

SilverFrost 目次

ソースコードのシンタックスカラーリング	3
SilverCity について	3
Pygments について	3
対応しているシンタックスハイライト	3
その他のソフトウェア	5

ソースコードのシンタックスカラーリング

Trac は [Wiki形式](#) のテキストと [リポジトリブラウザ](#) で、ソースコードの言語特有のシンタックスハイライトに対応しています。

色付けを行うために、Trac はとても多くのプログラミング言語に対応している外部のライブラリを使用しています。

現在、Trac は以下にあげる 1 つ以上のパッケージを使用して、シンタックスハイライトを実現しています：

- [GNU Enscript](#)
- [SilverCity](#)
- [Pygments](#) (0.10 では対応したプラグインが必要です。 [以下](#) を参照してください。)

シンタックスハイライトを有効にするためには、ただこれらのパッケージをインストールするだけです。追加のコンフィグレーションは必要ありませんが、カラーリング用の `trac/htdocs/css/code.css` を参照してください。

Trac がインストールされたライブラリを検出できない場合は、Trac のログギングを使用してみてください。実際に Trac から SilverCity 0.9.6 が壊れているように見えます。0.9.7 か 0.9.5 を使用して下さい。

<http://trac.edgewall.org/wiki/TracFaq#why-is-my-css-code-not-being-highlighted-even-though-i-have-silvercity-installed>

シンタックスハイライトを使用するとき、可能な限り Trac は自動的に Enscript よりも SilverCity のハイライトを優先します (下の注を参照のこと)。

どちらのパッケージも使用できないときは、Trac はプレーンテキストでデータを表示します。

Note: Enscript はとても多くのプログラミング言語に対応しますが、SilverCity はライブラリであり、外部プロセスで実行されないため、Enscript よりも処理が速いです。

SilverCity について

SilverCity は [Scintilla](#) の構文解析エンジンを使用します。Scintilla は SilverCity が実装しているよりもより多くのプログラミング言語に対応しています。もし、SilverCity に Scintilla が対応しているプログラミング言語を追加したいならば、そんなに難しいことはありません。どのようにすればいいのかわかる場合は、[SilverCityAddLanguage](#) を参照してください。

Pygments について

Trac 0.11 からは [Pygments](#) が新しいデフォルトのハイライトライブラリになります。Pygments は Python で実装され、非常に高速で、拡張しやすく、[良いドキュメント](#) があるハイライトライブラリです。Enscript や Scintilla ほど多くの言語をサポートしませんが総合的な出力品質は、はるかに良いです。

Pygments を Trac 0.11 で使用するためには、Pygments 0.5.1 以上をインストールしなければなりません。Trac 0.10 でも Pygments を使用したいのであれば、Trac hacks から [TracPygmentsPlugin](#) をインストールしなければなりません。なんらかのバグを発見した場合は [Pygments の Trac](#) にチケットを登録してください。

Pygments の構文解析エンジンが対応するリストは毎週のように更新されています。以下のリストが古い可能性は非常に高いです。正確には [supported lexers](#) のページを参照してください。

対応しているシンタックスハイライト

	SilverCity	Enscript	Pygments
Ada		X	
Asm		X	
Apache Conf (htaccess))			X
* ASP	X	X	
* C	X	X	X
* C#		X(2)	X
* C++	X	X	X
* Java		X(4)	X

Awk		X	
Boo			X
CSS	X		X
Python Doctests			X
Diff		X	X
Eiffel		X	
Elisp		X	
Fortran		X(3)	
Haskell		X	X
Genshi			X
HTML	X	X	X
IDL		X	
INI			X
Javascript	X	X	X
Lua			X
m4		X	
Makefile		X	X
Mako			X
Matlab		X (5)	
Mygthy			X
Objective-C		X	
OCaml			X
Pascal		X	X
* Perl	X	X	X
* PHP	X		X
PSP	X		
Pyrex		X	
* Python	X	X	X
* Ruby	X	X (1)	X
Scheme		X	X
Shell		X	X
Smarty			X
SQL	X	X	X
Troff		X	X
TCL		X	
Tex		X	X
Verilog	X(4)	X	
VHDL		X	
Visual Basic	X		X
VRML		X	

XML	X		X
-----	---	--	---

(*) [WikiFormatting](#) の [WikiProcessors](#) でシンタックスハイライトが対応しています。

(1) Enscript では Ruby のハイライトは含まれていません。Ruby のハイライトルールは <http://neugierig.org/software/ruby/> から入手することができます。

(2) C# のハイライトは Enscript の配布物には含まれていません。C# 用のハイライトのルールは <http://wiki.hasno.info/index.php/Csharp.st> より入手可能です。

(3) Fortran: Enscript ではパッケージ化されている固定のソース形式のみをサポートしています。Fortran 90x/2003 のハイライトルールは <http://wiki.hasno.info/index.php/F90.st> から入手することができます。

(4) 2006 年 11 月 23 日にリリースされた Silvercity 0.9.7 以来更新されていません。

(5) デフォルトで .m ファイルは Objective-C ファイルとして扱われます。MATLAB ファイルとして .m ファイルを扱うには、[trac.ini](#) の [\[mimeviewer\]](#) セクションの "mime_map" に "text/x-matlab:m" を追加してください。

その他のソフトウェア

- GNU Enscript -- <http://directory.fsf.org/GNU/enscript.html>
- GNU Enscript for Windows -- <http://gnuwin32.sourceforge.net/packages/enscript.htm>
- SilverCity -- <http://silvercity.sf.net/>
- Pygments -- <http://pygments.org/>

See also: [WikiProcessors](#), [WikiFormatting](#), [TracWiki](#), [TracBrowser](#)